

## 令和4年度 浜松市立三ヶ日西小学校 学校評価アンケート結果

### V 学校に期待すること(保護者の意見から一部抜粋)

・いつも温かく、丁寧な指導に感謝しています。ありがとうございます。

・いつも家庭からの話に耳を傾けて頂きありがとうございます。

・一人一人は大変だと思いますが、目を配りに掛けて頂くことで子供が安心して学校生活が送れています。既に今の担任の先生にはして頂けており、親も安心して子供を送り出すことができます。ありがとうございます。

・コロナ禍でイベントがとても少なかったので、学校でしかできない、いつも一緒にいる仲間としかできない経験をたくさんやらせてほしい。

・いじめがない学校にしてほしい。

・学校へ行った際、男の子達が大きな声で きしょい、うざい、などの言葉をふざけ半分？言い合う、遠くからある子供に対して言っているなどの場面を見かけた事がある。先生は近くにも特に指導する事はなかったのが気になりました。

・いつもご指導ありがとうございます。ただ、校舎の老朽化に対する不安があることと登下校時の見守りの強化を学校と保護者・地域でもう少し考えていけたらと常々考えております。

・IT教育の水準が低いように思う。家庭、親の意識が低いたけなのかも知れないが、我々親が受けた教育と全く同じことをやっている部分もあり、若干不安に思う。音読、暗唱など昔ながらの教育も必要だと思う一方で、IT関連の教育の充実にも期待したい。

・あいさつ運動など学校内での挨拶の取り組みは良いと思いますが、地域の大人に会った時にきちんと挨拶ができていないか？と疑問に思います。旗振りの時、挨拶してくれる子は8～9割、元気良く大きな声で挨拶してくれる子は1割です。

・共に育ち合うことが大切だと、保護者側も意識できるような6年間だといいなあと感じます。

・学校はひとりで社会にできるためのステップだと感じています。多くの人との出会いの場でもあり、色々な価値観を知る大切なときでもあるとも思います。先生方のサポートを受け子どもたちがより良い経験が学校でできることを期待しております。よろしくお願いたします。

・時代が変遷していく今でも日本社会は社会性が優れます。子どもの個性や能力を伸ばせる、未来を見据えた寛容な教育を期待します。

・保護者への説明やケアをして、支援級の子も普通級の子も心身ともに安全に学校生活をおくれるようにしてもらいたい。

・知識が増えることの楽しさ、勉強の面白さを教えて欲しいです。例えば、1年生の計算カードや毎日の本読み、これをやるとどうなるのか、ただ宿題だからやる、やったから勉強終わり。毎日の勉強を習慣付けたい理由ならいいかもしれませんが、昔から変わらないこの宿題に疑問を感じます。そろそろ変わってもいいような…。 ・ディベートする機会、一人で発表や意見を言う場をたくさん設けてほしい。

### VI どんな力を付けてほしいか(保護者の意見から一部抜粋)

・順位ではなく、自分の頑張りを認めてくれた!!の気持ちをもてる心

・苦手な教科をそのままにせず、理解するまで頑張って得意分野を広げてほしい

・与えられる学習に満足せず自ら学ぶ意欲と行動

・自分の性格や好きな事を大事にして、個性を磨いてほしい

・挨拶ができる ・気持ちの良い挨拶 ・コミュニケーション能力(5)

・自分の意見を言える力 ・自分で考えて発言

・友達の意見を尊重できる力 ・お互いの意見を言い合う、聞き合う力

・他人と関わる力(協力や協調性などの前に、集団生活の中で他人とどう関わればいいのか)を身に付けてほしい

・人を思いやる優しさ ・他人を思いやる優しさ ・友達を思いやる優しさ

・協調性(2) ・協調、奉仕 ・周りに対して感謝の気持ち ・感謝力

・考える力(2) ・考える力(行動、学習、思いやり) ・しっかり、考える力

・自分で考え、行動する力(5) ・言われる前に行動できる力

・応用力 ・適応力 ・その場に応じた適応力 ・社会に適応する能力

・一人でもみんなでも今の状況をより良くしていくことのできる力

・最後までやり抜く力(2) ・嫌なことにも取り組む力 ・まずはやってみる!

・より幅広い視野を持って、失敗してもそれを生かしてまたチャレンジできる強さ

・社会情勢を捉えてうまく情報を活用して生きる力 ・未来の自分に期待する力

・生きる力 ・生きていく力 ・人生を楽しむ力 ・どんな場面でも自ら楽しめる力

・どんなことがあっても生き抜くことのできる力(自己コントロールや豊かな思考力など)

・もう少し本を読んで、活字に慣れてほしい ・体力(2)

・以前の学校目標に掲げられていた「気づき、考え、頑張り抜く」力を付けてほしい

### VII 学校をさらによくなるための意見(児童の意見から一部抜粋)

一年	・じゆうにつかえるおへやがほしい。 ・きょうしつにもっとおおいこばんがほしい。 ・パソコンいっぱいやりたいです。 ・そうじのじかんがもっとほしい。 ・ほんがもっといっぱいほしい。 ・おはなしのおへやが2こほしいです。 ・ろうかをはしらない。 ・きれいな学校にしたい。 ・じゆうちようするじぶぎょうがあたらしい。 ・みんななかよし ・あそぶじかんがほしい。
二年	・あいさつ ・人に優しくする ・そうじする ・掃除に一生懸命取り組む ・けんかをしない ・悪い人に注意する ・悪口をなくす ・人に気持ちを考える ・いじめをしない
三年	・学校のルールをちゃんと守ること ・学校としての合言葉がほしい。 みんながすすんでできることをしたほうがいい。 ・あいさつやえしやく ・けんかをなくす ・みんな仲良くする。 ・ぼりよくとかをしない、ふわふわ言葉 ・そうじをする。 ・みんな仲良くけんかしないがっこうにしたい。 ・いじめのないようにしてほしい。 ・文句を言わない。 ・悪口を言わない。
四年	・学校を飾ったり、学校のみならずと、か150周年のイベントとか、生徒だけでなく先生たちも楽しめる、なにか(遊び、ミニゲーム)を考えて、あそんだりする。 ・みんなが助け合って協力する。 ・自分から進んで努力する。 ・みんなの意見をしっかりと聞くことができる! ・この学校を世界一幸せな学校にするためには、廊下を走らない、静かに素早く並ぶなどみんなが良い気分で行けるようにしたほうがいいと思う。
五年	・みんなに優しく、暴力をしない、困った人がいたら声をかける。 ・掃除をする時間を増やす。 ・暴力、暴言を言わないようにする。 ・学校の生徒全員が先生や家族に困ったことがあったら相談できるような学校 ・自分のことだけでなく相手の意見も考える。 ・一人ひとりに寄り添う。相談できる人を見つける、増やす。スクールカウンセリングだけではなく友達にでも相談できるようにする。
六年	・みんなが、やっちゃいけないことはやらずに、正しいことだけをする。 ・人を煽らない。 ・真剣に授業などを受ける。 ・みんなが進んで掃除をしつらいと思いません。 ・違う学年との交流を増やしたらいいと思う。 ・意見があれば真っ直ぐに言う。 ・暴言を吐く人がいるのでそこを工夫してふわふわ言葉を広げていきたい。 ・西小学校3つの宝の「みんな仲良く」をできるようにしたい。

### VIII どんな力を付けたいか(児童の意見から一部抜粋)

一年	・すききらいをなくす。 ・うんどうではしるのがはやくになりたい。 ・ひきざん ・もっとけいさんカードがはやくになりたい。 ・もっとなわとびができるようになりたい。 ・ひばりをぜんぶおわりたいたい。 ・ころのやさしい人になりたい。 ・かん字をきれいに
二年	・やさしい人 ・つよい人 ・注意できる人 ・足がはやい人 ・鉄棒ができる人 ・九九をはやく言いたい。 ・優しくて、強くて、楽しい学校生活を送れる人 ・こつこつあきらめない人 ・心のいい人 ・人を助ける人 ・計算力
三年	・優しい人 ・誰にでも優しく関われる人になりたいです。 ・ふわふわ言葉を使える人 ・目標を決められるようになりたい。 ・もっと漢字と算数をうまくなりたい。 ・みんなに、自分の考えをたくさん発表できるようにしたい。 ・たくさん人を助けたい。
四年	・進んで行動する。 ・誰にでも笑顔で接する力をつけたい。 ・優しい人 ・もう少し家族の言ったことを、理解して行動したい。 ・苦手なことにも挑戦する人 ・自分を信じる力をつけたい。 ・諦めない力、努力する力 ・読み取る力、聞く力
五年	・何でも高い目標を持って諦めずに全力で最後まで取り組めるようになりたい。 ・相手に、自分が思うことをはっきりと伝えられるようになりたい。 ・集中力 ・リーダーとしてしっかりできる6年生になりたいです。 ・優しい人になりたい。
六年	・自分から進んで行動する人 ・みんなの目標になれる人 ・自分と向き合える人 ・誰にでも優しくできる人 ・めあてを決めてそれに向かって行動する力 ・人の役に立てる人・礼儀正しい人・努力家 ・差別をしないようにしたい。